

- 各党派・新年のあいさつ…2、3面
- 第4回定例会
議案の概要と審議結果…4面
- 令和4年度上半期
政務活動費・議長交際費…4面
- 区政のここを問う
定例会での代表一般質問…5~7面
- 委員会の動き…8面
- 議員研修会を開催…8面
- 請願・陳情の審議結果…8面

新宿区議会だより

発行：新宿区議会 ☎03(3209)1111(代表)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号
ホームページアドレス <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>



No. 305

令和5年(2023年)1月1日発行

あけましておめでとうございます



区立甘泉園公園の雪吊り

新年の
ごあいさつ



新宿区議会議長

桑原 ようへい

あけましておめでとうございます。区民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染対策と社会経済活動の両立が本格化しましたが、変異株の感染拡大や、急激な円安、ロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー価格の高騰など、先行きの不透明感は、区民生活に多大な影響を及ぼしました。

区議会では、20件以上の補正予算を議決し、感染症対策や物価高騰対策など、区民の皆様の安全や生活の安定のため、様々な施策に取り組みしました。

一方、スポーツでは、北京冬季五輪で、過去最多の18個のメダルを獲得したほか、サッカーW杯では、7大会連続出場するなど、困難な状況でも、ひたむきに自身の限界に挑戦し続ける選手の姿に、勇気づけられ感動された方も多くいらっしゃるのではないかと思います。

また、新宿区政では、11月に区長選挙が行われ、吉住健一区長が三選を果たされました。今後4年間の任期では、新たな課題に果敢に取り組みれるものと期待しております。

私たち区議会も、本年4月には改選を迎え、第20期の新宿区議会となります。引き続き、安全安心で暮らしやすい新宿となるよう、しっかりと努力してまいります。

年頭に、新宿区のさらなる発展と区民の皆様のご多幸を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

トップニュース

第4回定例会で可決した主な議案

区長提出議案22件と議員提出議案2件を可決

- 令和4年度新宿区一般会計補正予算(第9号)
 - ・物価高騰等緊急対策等として、区立施設等の管理運営に要する光熱費等を増額 4億3,954万7千円
 - ・西新宿小学校校舎の増築工事設計等業務委託 2,400万円 など
 - 令和4年度新宿区一般会計補正予算(第10号)
 - ・物価高騰等への対応として学齢期の児童・生徒がいる世帯に学用品費等支援臨時給付金を支給 8億9,312万8千円
 - ・小・中学校入学祝金支給事業の実施(新小学1年生1人につき5万円、新中学1年生1人につき10万円) 3億6,600万円
- 関連記事 4面

今定例会で
議決した
意見書(要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。議会議務局までご連絡ください。

知的障がい者・知的障がい行政の 国の対応拡充を求める意見書

身体障がい者は「身体障害者福祉法」で定義され、精神障がい者は「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」で定義されています。ところが、知的障がい者に関しては、「知的障害者福祉法」で知的障がい者に対する福祉サービスは規定されているものの、知的障がい、あるいは知的障がい者の定義は規定されていません。

また、障がい者の手帳制度について、身体障がい者と精神障がい者の手帳は、法律に基づき交付・運営されていますが、知的障がい者の療育手帳の制度は、各都道府県知事等の判断により実施要項を定め、交付・運営されています。

知的障がいについては自治体により障がいの程度区分に差があり、また各判定機関におけるボーダーラインにも差が生じています。

よって、国際的な知的障がいの定義や、自治体の負担等も踏まえた判定方法や基準の在り方の検討を踏まえ、知的障がい行政・手帳制度を、国の法律による全国共通の施策として展開することを国会及び政府に強く求めました。

带状疱疹ワクチンへの助成並びに 定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再燃し発症するものです。

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するといわれており、治療が長引くケースや後遺症として痛みなどの症状が残るケースもあります。

この带状疱疹の発症予防のために、ワクチンが有効とされていますが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくありません。

そこで、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を国会及び政府に強く求めました。

新年を迎えて

コロナ禍からの再生で持続的に 発展するまちづくりに取り組みます

自由民主党新宿区議会議員団

新年おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の感染者が国内で初めて確認されてから3年が経ちました。私たちの暮らしや地域経済活動はコロナ禍で大きな影響を受けました。今年こそは感染症も収束して穏やかな一年であってほしいと願います。

景気は世界的な物価高騰やコロナ禍の影響で依然として厳しい状況にあります。区



下村 治生 5期 〒160-0021 歌舞伎町2-42-3 03(3200)7181
 宮坂 俊文 7期 〒161-0031 西落合1-25-15-301 03(3951)9848
 副幹事長 渡辺みちたか 1期 〒161-0032 中落合1-5-5-507 03(3950)0055
 副幹事長 池田だいすけ 3期 〒169-0074 北新宿4-23-2 メゾン田中302 090(9571)6040
 幹事長 渡辺 清人 2期 〒162-0067 富久町23-11 03(5269)1515



永原たかやす 1期 〒162-0801 山吹町355 佐藤ビル203 03(6228)0291
 大門 さちえ 2期 〒162-0854 南山伏町1-22 03(5946)8644
 桑原ようへい 3期 〒160-0023 西新宿8-1-8 03(3366)0071
 佐原 たけし 5期 〒169-0051 西早稲田1-18-15-404 03(3207)5271
 おぐら 利彦 5期 〒160-0004 四谷1-3 03(3353)9000

の景気動向を考慮した地域活動の再起動と経済の活性化支援を引き続き望みます。

私たち自由民主党新宿区議会議員団は、喫緊の最重要課題である新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に取り組むとともに、高齢者施策や子育て支援施策などの課題解決に取り組み、区民生活を支える持続可能な新宿のまちづくりを推進してまいります。

子育て・教育支援、高齢者福祉の充実 命を守る防災・減災対策に取り組みます

新宿区議会公明党

新年おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の第8波や物価高騰等により、大変厳しい社会経済状況が続いています。

区議会公明党は、感染症対策の強化と共に、子育て・教育支援として、高校3年生までの医療費完全無償化や小学生の学用品等の費用負担の軽減、入学祝い金の給付などを推進します。

また、高齢者のフレイル予防や見守りサービスの拡充、带状疱疹ワクチンの接種費用助成の実現に取り組みます。

さらに、災害時要援護者等への防災ラジオの貸与、乳児用液体ミルクの備蓄推進などの防災・減災対策の充実や、新しい地域交通の導入を推進します。

本年も区民生活の支援充実のため働かせて頂きます。



北島としあき 3期 〒169-0074 北新宿1-13-3 03(3361)5315
 豊島 あつし 3期 〒162-0041 早稲田鶴巻町537 メゾン三晃302 03(3232)5483
 幹事長 野もとあきとし 4期 〒169-0073 百人町3-22-12-102 03(3368)5035
 中村しんいち 4期 〒169-0072 大久保2-2-20-502 080(9804)7326
 有馬としろう 5期 〒161-0032 中落合2-12-26-101 03(3952)8354



時光じゅん子 1期 〒161-0032 中落合3-4-17 090(2767)1179
 副幹事長 木もとひろゆき 2期 〒162-0812 西五軒町12-1-B101 070(6474)7447
 副幹事長 三沢 ひで子 2期 〒162-0067 富久町36-10 080(9804)9740
 井下田 栄一 3期 〒160-0012 南元町4-17 信濃町ハイム512 080(9804)7330

「災害」並みの物価高・コロナ禍から 区民の命とくらし・営業を守る区政に

日本共産党新宿区議会議員団

新年おめでとうございます。昨年度の決算は9年連続黒字、区の貯金(基金)は過去最高の656億円となりました。

私たちは、急激な物価高と長引くコロナ禍で苦しむ区民生活を支援するため豊かな区財政の活用を提案してきました。

私たち区議会が提案してきた18歳までの医療費無料化が今年4月から実施されるのを始め、小中学校入学時の祝い

金支給など子育て支援が実現します。一方、学童クラブの定員オーバーや教室不足などの解決は急務です。

国民健康保険料・介護保険料など区民の負担を軽減し、ケアの現場を支える施策の充実を行うとともに、神宮外苑の樹木保全、羽田新ルート撤回など、新宿区が区民に寄り添い区民を守る防波堤となるよう、今年も引き続き奮闘します。



雨宮 武彦 8期 〒160-0017 左門町13 仙丈ビル501 090(1544)5088
 副幹事長 沢田 あゆみ 7期 〒169-0051 西早稲田2-19-1 共美ビル 090(3088)9591
 幹事長 川村のりあき 5期 〒161-0031 西落合1-32-18 070(6510)8893
 団長 近藤 なつ子 7期 〒162-0052 戸山1-16-16-310 090(4849)3227



高月 まな 1期 〒169-0072 大久保1-3-3セントマンション402 080(5876)2337
 藤原 たけき 1期 〒162-0801 山吹町311 榎本荘1階 070(5371)5853
 あざみ 民栄 6期 〒162-0067 富久町9-11 ハイホーム本陣501 090(1802)4520

◆議長 桑原ようへい

◆副議長 豊島あつし



各会派あいさつ

国から区民の貴重な財源を取り戻し、喫緊の区政課題に全力を尽くします

立憲民主党・無所属クラブ

あけましておめでとうございませう。

昨年はコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻をはじめとした国際情勢による原油高や物価高騰、急激な円安が区民生活や区内事業者にさらに大きな影響を及ぼし、現在も続いています。

また今後、膨大な公共施設の改修需要、防災、雇用、高齢者の急増、介護、子育て、

少人口の横ばい、医療など、区は多くの課題に取り組みなくてはなりません。そのためにも国の不合理な税制により奪われている区民の貴重な財源を23区が一丸となって取り戻し、財政基盤を強化しなければなりません。

「区民の生命と財産を守る」という区政の役割と使命を果たすため、全力を尽くしてまいります。



副幹事長
久保こうすけ 3期
〒162-0825
神楽坂6-16
03(3260)0669



幹事長
志田 雄一郎 6期
〒160-0007
荒木町8
カインドステージ
四谷三丁目401
03(3355)0546



田中 ゆきえ 1期
〒169-0075
高田馬場3-34-14
090(8945)6686



小野 裕次郎 2期
〒161-0033
下落合1-15-21-610
03(6908)0440

区議会議員の寄附行為は法律で禁止されています

1 公職選挙法により、区議会議員等の政治家(候補予定者含む)は、年賀状等の時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことを禁じられています。

2 選挙区内の新年会、祭り、学校行事等でお金や物を贈ることも一切禁止されています(開催通知に会費の金額が明記されている場合は除く)。また、有権者(実行委員会、各種団体等)が政治家に対して寄附を求めることも禁じられています。

区民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

激動の時代に向けて、創造的新宿区政を切り開く

新宿未来の会

長く続いた新型コロナウイルス禍に加えウクライナ戦争など世界情勢は、ますます激動の時代を迎えています。基礎自治体である新宿区政もその変化の波に無関係ではいられません。具体的な区民生活の影響としては、円安、エネルギー高などによる、物価高騰等が挙げられます。現場重視を掲げる吉住区政が三期目を迎えるにあたって、我が会

派も建設的な議論を通じ、区民満足度の高い区政を推進してまいります。

山積している区政課題に対し、ピンチはチャンスとの前向きな考えのもと、柔軟性を保ちつつも、臨機応変さを忘れず、区民の皆様との双方向のコミュニケーションを持ちつつ区政課題解決に向けて邁進してまいります。



副幹事長
のづ ケン 6期
〒161-0033
下落合3-16-16-302
03(3954)3573



幹事長
鈴木 ひろみ 3期
〒162-0041
早稲田鶴巻町556
山口ビル2階
050(3558)1635



えのき 秀隆 7期
〒161-0032
中落合4-6-11
03(5983)8811

いのちと健康くらしを守るため 区民とともに全力でがんばります

社民新宿区議会議員団



かわの 達男 8期
〒169-0075
高田馬場1-20-10-303
03(3208)8340

令和5年 第1回定例会のお知らせ

★2月16日から3月20日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

本会議

- 2月16日(木) 午後2時から (令和5年度 区政の基本方針説明)
- 2月21日(火) 午前10時から (代表質問等)
- 2月22日(水) 午前10時から (代表質問・一般質問、議案の提案説明等)
- 3月20日(月) 午後2時から (議案の採決、意見書・決議の採決等)

予算特別委員会

2月24日(金)～3月9日(木)(土曜日、日曜日を除く)
午前10時から (令和5年度 各会計予算の審査)

常任委員会

3月13日(月)・14日(火) 午前10時から

特別委員会

- 3月15日(水) 午前10時から (防災等安全対策、自治・議会・行財政改革等)
- 3月16日(木) 午後1時30分 (文化観光産業)

- ★手話通訳者または要約筆記者を配置できます。事前に議会事務局(TEL03-5273-3534、FAX03-3209-9995)までご連絡ください。
- ★本会議・予算特別委員会は、「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継(生中継・録画)を実施します。ぜひご利用ください。
- ★本会議場の5階傍聴席に、ヒアリンググループシステムを設置しています。また、ヒアリンググループシステム用受信機を貸し出しています。ご希望の方は、議会事務局にお申し出ください。



伊藤 陽平 2期
〒161-0031
西落合1-21-7-105
050(3559)1704

困難を乗り越え、子ども若者の挑戦あふれる新宿区へ

スタートアップ新宿

凡例



会派役職氏名
当選期数
住所
電話番号

議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

会派略称 自 民=自由民主党新宿区議会議員団 公 明=新宿区議会公明党
共 産=日本共産党新宿区議会議員団 民無ク=立憲民主党・無所属クラブ
新宿会=新宿未来の会 社 民=社民新宿区議会議員団
スタ新=スタートアップ新宿

○令和4年第4回定例会(11月25日~12月9日)

Table with columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民無ク, 新宿会, 社民, スタ新, 議決結果. Rows include budget amendments, ordinance changes, and facility designations.

令和4年度上半期 政務活動費の各会派収支状況 [令和4年4月~9月分]

Table showing income and expenses for various political groups. Columns include: 会派名, 人数, 収入, 調査研究費, 研修費, 広報費, 広聴費, 要請・陳情活動費, 会議費, 資料費, 人件費, 事務費, 支出合計.

○上記は令和4年10月末時点での報告額です。年度末に令和4年度支出額が確定します。
○収入…区が会派に対して交付した金額です。月額15万円に会派の人数を乗じた金額になります。
○年度末に生じた残額(収入-支出合計)は、区へ返還されます。なお、支出合計が収入を上回った場合でも、政務活動費は追加交付されません。
●政務活動費…地方自治法に基づき「新宿区政務活動費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。
●政務活動費は、次の用途に用いることはできません。①政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人への利益のために要する経費としての支出 ②日当(1日あたりの決まった手当)としての支出
③寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出 ④交際費に要する経費への支出(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)
※1「社民新宿区議会議員団」は、令和4年5月10日付で「社民党新宿区議会議員団」から会派名を変更しました。
※2「ちいさき声をすくいあげる会」は、令和4年5月20日付で会派消滅しました。

令和4年度上半期 議長交際費支出状況 [令和4年4月~9月分]

Table showing expenses for the Chairman's social activities. Columns include: 支出項目, 会費(件数, 金額), 見舞い(件数, 金額), 弔慰(件数, 金額), 接遇(件数, 金額), 合計(件数, 金額).

○議長交際費…円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。
○毎月の執行額について…月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。

行政視察の受け入れ状況 [令和4年7月~12月]

Table showing administrative inspection acceptance status. Columns include: 視察日, 議会名, 調査内容.

区政のこころを問う

国民保護に関する区の取組みの更なる周知を

新宿未来の会

代表質問



えのき 秀隆

質問 北朝鮮のミサイルが頻繁に発射され、有事の備えが必要。①緊急一時避難施設の更なる確保と周知について、34万5千区民を効率よく避難施設に導くために施設を増やすべき。施設増設と周知に関して、区の考えは。②国や都との連携強化について、訓練や協議の頻度を高めることが肝要である。区の考えは。

回答 ①区立小中学校や地下歩道など14か所を指定、収容人数は区人口の約2倍以上を確保。国HPで公表、区HPから

小・中学校入学祝金について

自由民主党新宿区議会議員団

代表質問



渡辺 みちたか

質問 子育て支援には、男女がともに仕事も子育ても両立しやすい環境整備や親子に寄り添った相談支援の充実が求められており、経済的支援も必要である。①区長は就任の所信において「小学校、中学校入学時には準備のための出費に際し、入学祝い金を給付する」と表明し



区民への迅速かつ正確な情報発信を

も確認できる。都や事業者と連携して施設の拡充に取り組み。②武力攻撃事態等に備え、関係機関と連携した訓練の実施や連絡協議会の開催などに一層取り組み、より緊密な連絡体制を構築、国民保護措置の実効性を高めていく。

たが、小・中学校入学祝金の金額・実施時期・所得制限の有無は。②在学中の児童・生徒にも不公平にならないよう配慮した学用品費等の支援を早期に実施していただきたいが、どうか。

回答 ①入学祝金は、所得制限を設けず、新小学1年生は5万円、新中学1年生は10万円の支給を考えている。実施時期は、出来るだけ家庭の入学準備に間に合うよう、本年度中の支給開

始に向けて準備を進めている。②学用品費等の支援は、支給額は1人当たり2万円を予定し、現在、小学1年生から中学3年生の学齢にある1万8,300人程度が対象者になると想定。所得制限は設けず、年度内の支給を目指し、準備を進めている。

森林環境譲与税を用いて 地方連携推進を

質問 自由民主党は都市・地方の幅広い支持に支えられた国民政党であり、地方と都市部、ともに発展していくべきと考え。一方、地方連携を大切と考えつつも、予算を伴った地方連携事業の拡大は難しいのが実情である。2024年度から森林環境税として住民税均等割に一人1,000円を追加して国が徴収し、全額が地方自治体に森林環境譲与税として配分されるが、森林環境譲与税は区にとっては地方連携のための財源となりうるかと考える。森林環境税の徴収に先行して、2019年度から森林環境譲与税の交付が始まっており、区でも年間約3,000万円弱の歳入予算が計上されている。使途として、カーボン・オフセットなどの事業に活用しているが、今後、これまでの事業の拡充を含め、一層の地方連携を推進してはどうか。

回答 区外の森林整備によりCO₂吸収量の増加を図るため、友好都市であり豊かな森林を持つ長野県伊那市と協定を結び、平成21年度から「新宿の森」としてカーボン・オフセット事業を開始。その後、群馬県沼田市、東京都あきる野市とも協定を結んで「新宿の森」を展開し、森林

を持たない新宿区の特徴的な事業として推進してきた。今後は、CO₂の吸収量を増加できるよう、森林の整備面積の拡大、間伐や下草刈りに加え新規植林の導入なども含め、連携している市や関係団体と協議を整え、カーボン・オフセット事業の拡充を図っていく。



森林環境譲与税を活かして地方連携推進を!

民間提案制度活用による 中学校部活動の運営について

質問 2022年度新宿区民間提案制度の採用提案事業として「新宿区部活動における民間委託のご提案」と「区内中学校の部活動運営受託事業」が採択されている。区は中学校の部活動の一部を2023年度から業務委託する準備を進めているが、「教員の働き方改革」と「学校教育の一環として生徒が心身にわたる成長を育む部活動に参加する機会を確保する」という二つの大きな課題に答えられる取組みだと思ふ。来年度から進める事業展開についてどのように考えているか。

回答 令和5年度から、部活動の運営を一部民間委託すること、部活動を指導する職員を増員し、また、専門性が高く安定的な配置とすることで、教員の負担軽減にも繋げていきたい。

物価高騰対策として 学用品費等と入学祝金の支給を

新宿区議会公明党

代表質問



中村 しんいち

質問 我が会派は令和4年8月22日に「コロナ禍における原油価格の上昇や物価高騰等から生活者と事業者を守るための緊急要望」を行い、生活困窮世帯への支援を区長に要望した。さらに令和4年11月4日に、長期化するコロナ禍や物価高騰の中で子育て世帯の支援を申し入れた。我が会派の要望を踏まえ、区長は所信表明で、小学1年生から中学3年生までの児童・生徒を対象に、物価高騰対策として学用品等の費用の支給と、入学時の入学祝金の給付を表明。

①令和3年12月に開始した「子育て世帯への臨時特別給付」は、児童手当の所得制限限度額以上の所得がある方は対象外となった。今回の学用品等支給事業は、公平な事業にすべき。②スピード感をもって実施すべき。③入学祝金事業の内容は。④学用品費等の支給は、我が会派の要望も踏まえ、インフルエンザワクチン接種の無料対象を拡大した。接種期間は令和5年1月31日までであり、早めの接種を促すこと等が医療ひっ迫対策として効果的。更なる周知を。



物価高騰対策として学用品費等の支給と入学祝金の給付を

ワクチン接種の 更なる周知と勧奨を

質問 新型コロナウイルス対策として最も重要なのはワクチン接種である。接種の重要性を周知し、勧奨を更に進めるべき。

①現在の区内の接種と予約状況は。②接種勧奨の更なる取組みが必要。区の所見は。③現在、第一分庁舎で予約なしでワクチン接種ができる。曜日や時間の拡大、ファイザー社製ワクチンの選択ができれば接種促進につながるかと考えるが、区の所見は。

④第8波の医療ひっ迫対策としてインフルエンザワクチン接種も推進すべき。区は、我が会派の要望も踏まえ、インフルエンザワクチン接種の無料対象を拡大した。接種期間は令和5年1月31日までであり、早めの接種を促すこと等が医療ひっ迫対策として効果的。更なる周知を。

回答 ①オミクロン株対応ワクチン接種の

年齢の4,400人程度を想定。

更なる区民生活の利便性向上

【質問】 新型コロナウイルス感染症拡大により、デジタル社会の構築がより必要となってきた。ある自治体では行政の申請書を窓口で書かない、いわゆる仮称「書かない窓口」というICTシステムを導入し、区民の利便性を向上させた。「書かない窓口」は、利用者の負担軽減や時間短縮、ペーパーレス化に繋がる。高齢者でも安心して各種申請ができ、ウィズコロナ時代の三密対策にもなる。区もICTを活用したシステムを導入し、区民の申請手続きの利便性向上に取り組むべき。

チンは令和4年11月22日現在、5万500人が接種、2回目接種完了者に対する接種率は21%。集団接種会場は予約枠に余裕あり。乳幼児接種は、予約を取りづらいう状況があるため、12月から予約枠を増設見込み。②広報新宿等で同時接種や早期接種を周知。今後も年内接種を積極的に勧奨。③第一分庁舎では、モデルナ社製オミクロン株BAI対応型ワクチンでの予約なし接種を週5日、午後7時まで実施。供給を受け次第BAI対応型に切り替え、接種を促進。12月からは元気館でもファイザー社製BAI対応型ワクチンで予約なし接種の実施を検討。④インフルエンザ予防接種が無料となる方に個別案内を送付。広報新宿や区HP、ポスター掲示等で周知。接種期限が令和5年1月末であるため、改めて広報新宿等で早めの接種を呼びかける。

【質問】 「書かない窓口」は利用者の負担軽減に繋がると認識。ICTベクターへのヒアリングや他自治体の先行事例などの調査している。引き続き区民の申請手続きの利便性向上と事務の効率化を図るため、ICTを活用した窓口サービスを検討。

【質問】 ①他自治体を参考に、区民と事業者が光熱費補助など区独自の補助事業を実施すべき。②都に対し水道料金の基本料金を免除の実施を求め、都が実施しない間は区が補助すべき。③多くの学生が住み集う自治体として、奨学金の返済支援をすべき。



雨宮 武彦

コロナ禍・物価高騰から区民のくらし・営業を守る施策を

日本共産党新宿区議会議員団 代表 参事 雨宮 武彦

【質問】 ①低所得者向けに生活支援臨時給付金を実施。今後も景気動向を見極め、区の財政状況も勘案し適切に対応。適宜適切

【質問】 ①区長が入学祝金や学用品費の支給を打ち出したのは、区に十分な財政力があることや、非課税世帯等で区切った給付金制度は区民に分断を生むと認められることか。②学用品費は毎年支給すべき。③約600人の待機者

【質問】 ①一定の財政対応力を保っているが、更に涵養が必要。区民に分断が生じているとは考えていない。②現段階で毎年実施する予定はない。③高齢者施設の整備は公有地等を活用した民設民営による整備を進めており、特別養護老人ホーム等は、令和13年1月以降に整備を予定。障害者グループホームの整備は2つの公有地整備を進めている。今後も公有地等を活用し整備する。

【質問】 ①日本イコモス国内委員会が新宿外苑の保全・継承について新宿区長などに「提言」を提出した。港区のように、日本イコモスから話を聞くべき。②再開発計画を見直すことを事業者や関係機関に要望すべき。

【質問】 ①提言の関係者が区の都市計画審議会委員にあり、提言の説明を受け意見交換を行った。改めて話を聞く場を持つことは考えていない。②既存樹木などの保全について、事業者に働きかけを行い、伐採本数の見直しを行った。引き続き、今後の設計において、既存樹木などの保全や、建物計画による周辺環境への配慮などについて働きかけていく。(この他に「新型コロナウイルス第8波への対策」等を質問)



入学祝金同様、学用品費も毎年支給を

【質問】 2年も前の「ネットカ

新型コロナウイルス感染の再拡大への備え

立憲民主党・無所属クラブ 代表 参事 小野 裕次郎



小野 裕次郎

【質問】 過去の感染ピーク時に都内の入所型高齢者施設等で感染した方の内、入院できた人は約3割。入院調整中に施設で亡くなった方も少なくない。新型コロナウイルスの感染再拡大を目



高齢者施設への対策は急務

【質問】 ①各鉄道事業者との連携や協力が必要。関係者が集まる様々な機会を捉えて働きかける。②公共施設等総合管理計画に基づく区有施設マネジメント等の中で検討。③現時点では考えていない。教育委員会と密に連携し適時適切な対応に努める。

【質問】 ①高田馬場駅は車いす等での乗り換えの際、屋外を通る必要がある。雨にぬれずエレベーターでの乗り換えをするには新たなルートの開設が必要。今後の進め方は。②公文書館を併せ持つ新中央図書館の早期建

【質問】 待機児童対策として、保育施設が急ピッチで整備された結果、

保育施設の实地検査

【質問】 待機児童対策として、保育施設が急ピッチで整備された結果、

一般質問

スタートアップ新宿



伊藤 陽平

【質問】 トー横キッズを守るために他自治体等と幅広く連携を

【質問】 トー横キッズが夜行バス等で大阪のグリ下など他の繁華街を行き来しているが、国や都、他自治体や関連NPOとの連携が必要では。

社民新宿区議会議員団



かわの 達男

【質問】 施設整備と学校給食費の無償化

【質問】 ①高田馬場駅は車いす等での乗り換えの際、屋外を通る必要がある。雨にぬれずエレベーターでの乗り換えをするには新たなルートの開設が必要。今後の進め方は。②公文書館を併せ持つ新中央図書館の早期建

【質問】 ①各鉄道事業者との連携や協力が必要。関係者が集まる様々な機会を捉えて働きかける。②公共施設等総合管理計画に基づく区有施設マネジメント等の中で検討。③現時点では考えていない。教育委員会と密に連携し適時適切な対応に努める。

【質問】 待機児童対策として、保育施設が急ピッチで整備された結果、

【質問】 ①提言の関係者が区の都市計画審議会委員にあり、提言の説明を受け意見交換を行った。改めて話を聞く場を持つことは考えていない。②既存樹木などの保全について、事業者に働きかけを行い、伐採本数の見直しを行った。引き続き、今後の設計において、既存樹木などの保全や、建物計画による周辺環境への配慮などについて働きかけていく。(この他に「新型コロナウイルス第8波への対策」等を質問)

【質問】 トー横キッズを守るために他自治体等と幅広く連携を

【質問】 トー横キッズが夜行バス等で大阪のグリ下など他の繁華街を行き来しているが、国や都、他自治体や関連NPOとの連携が必要では。

【質問】 施設整備と学校給食費の無償化

【質問】 ①各鉄道事業者との連携や協力が必要。関係者が集まる様々な機会を捉えて働きかける。②公共施設等総合管理計画に基づく区有施設マネジメント等の中で検討。③現時点では考えていない。教育委員会と密に連携し適時適切な対応に努める。

新宿未来の会



のづ ケン

安全で快適な歩行空間を

【質問】①自転車利用に際して「歩道は歩行者が優先される」の大原則に基づいた、よりきめ細かい啓発活動が求められるがいかか。②学校現場におけるマ

ナーやルールの徹底の教育は。【答弁】①交通ルールの遵守について、区民への周知啓発は重要。子どもと保護者が自転車のルールを学ぶ機会の創出などきめ細かい啓発活動に取り組む。②交通安全に関する教育を推進し、児童・生徒の自転車運転のマナー向上やルール順守につなげる。

自由民主党新宿区議会議員団



下村 治生

交通ルールに沿った自転車の適正利用について

【質問】シェアサイクルや食品配達サービスの登場など、自転車利用の多様化が進んでいる。最近の自転車事故の多さから、警

視庁は自転車の取り締まりを強化する方針。警視庁とともに区もキャンペーンを行う良い契機と思うが、いかがか。【答弁】時機を捉えた周知啓発活動を行うことは、重要と認識。今回の取り締まり強化に合わせて、警察と連携した交通安全の啓発イベントの実施を検討。

新宿区議会公明党



木もとひろゆき

西新宿小学校の校舎増築

【質問】学校施設の整備は、あらゆる視点を踏まえた取組みが重要。医療的ケア児支援法を見据えたエレベーター設置など、バリアフリー化を進めるべき。建

設中の在校児童の教育環境や安全確保も設計段階から検討を。【答弁】増築校舎と合わせ、既存校舎のバリアフリー化も検討。エレベーターは増築校舎と既存校舎に設置を検討。工事期間中は児童の安全確保を図り、教育活動への影響を最小限にする工事をスケジュールの設定を検討。

日本共産党新宿区議会議員団



高月 まな

飼い主のいない猫の事業と動物福祉の普及について

【質問】①猫の去勢・不妊手術費助成事業予算が2021年度から減額。助成額単価を引き上げるべき。②猫の保護や里親に引き継ぐ譲

渡活動をしているボランティア団体への支援やシェルターで保護し、新たな飼い主へ譲渡につながる取組みも検討すべき。【答弁】①去勢・不妊手術費助成の拡充に向け検討している。②連絡協議会で意見を伺い、ボランティア団体や保護譲渡活動への支援を検討している。

立憲民主党・無所属クラブ



田中ゆきえ

高齢者特殊詐欺対策について

【質問】①区や警察署で無償貸出をしている通話録音装置の現在の保有台数と貸出状況はいかがですか。②普及啓発方法と取り

付けた家庭における特殊詐欺被害の発生状況はどのようなになっていますか。【答弁】①現在まで延べ500台購入、約430台貸出、約120台の在庫保有です。②区HP、広報等での周知や庁内各課の窓口配架等、様々な機会を通じて設置促進を図っています。貸出家庭での令和4年中の被害認知件数は5件でした。

新宿未来の会



鈴木ひろみ

入学祝金などの支給について

【質問】①小・中学生に学用品費等支援金が、小・中学校に入学する児童・生徒に入学祝金が支給されるが、所得制限を設けるべきではない。今後のスケジュー

ルは。②体育着や上履きなどの指定店での購入は手間や金銭的な面から見直しの声があるが。【答弁】①学用品費等と入学祝金ともに所得制限を設けずに支給。本年度中の支給に向けて準備。②保護者の負担も含め、児童・生徒に配慮したものであるか、点検・見直し等を行っていく。

自由民主党新宿区議会議員団



大門さちえ

窓口業務のサービス向上

【質問】ICTの活用により、定型的な窓口業務量が減少することで、より丁寧な窓口サービスの実現につながるかと考えるが、窓口サービスや業務の見直しに向けてど

のような検討をしているか。【答弁】令和3年度に業務改善が完了した8業務10の改善手法については、年間約2200時間の作業時間の削減効果があった。令和4年度も引き続き、ICTの活用などによる定型的業務の作業時間削減と窓口業務のサービス向上に取り組んでいく。

新宿区議会公明党



三沢ひで子

新宿区の子育て支援の充実を

【質問】①未就園児の支援として、一時保育の受入れを柔軟に対応すべき。②一時保育の予約対応のICT化を。③区立幼稚園が安定的に運営され、幼児教育の

推進に寄与するための対策は。【答弁】①一時保育の受入れの柔軟な対応方法を検討。②区立保育所・子ども園でICTを活用した業務改善を検討しており一時保育の申込等の改善策も検討。③園児数の確保が必要。区立小学校との連携等も重要であり、引き続き効果的な取組みを検討。

日本共産党新宿区議会議員団



川村のりあき

発達障害児の支援について

【質問】①保育園、子ども園、幼稚園等の「全児童」を対象に保護者の心情に十分配慮の上、医師や心理士の観察と助言により、受診や療育につなぐ仕組み

の構築を。②独自の実態調査に基づき支援の必要な児童・生徒数に応じた特別支援教育推進員の配置や増員の位置づけを。【答弁】①専門家の観察と助言から受診や療育につなげる仕組みを構築して、取り組んでいる。②対象児童・生徒の総数に合わせ適切に配置し、計画的に増員。

立憲民主党・無所属クラブ



久保こうすけ

神楽坂地区のまちづくり

【質問】神楽坂の放射25号線沿道地域では都市計画道路拡張工事の最中であり、完成まで何年かかるかわからない状態。住民からは、用地取得済みの空き地に

ついて、ごみの投棄の増加を心配する声や、自転車の駐輪場整備等の要望がある。区の見解は。【答弁】ゴミ放置などの環境悪化を防止するよう用地の適切な維持管理を都に申し入れている。工事着手まで一時的に利用したいとの区民の声には丁寧に対応するよう都に要望していく。

自由民主党新宿区議会議員団



永原たかやす

食品ロス削減の取組みについて

【質問】食品廃棄ロス削減の観点から、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ購買行動である「てまえどり」運動について、区で

はどのように取り組んでいるか。【答弁】これまで「てまえどり」について、区HPや「新宿区食品ロス削減協力店ガイドブック」で区民にPRしている。今後、新たに作成する啓発冊子や動画、消費者講座やリサイクル活動センターでの講座等により区民への周知を行っていく。

新宿区議会 ホームページもご覧ください

区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会予定や議員名簿、請願・陳情、意見書の全文などをご覧ください。

新宿区議会のホームページ

▲インターネット中継(生中継・録画中継)

委員会の動き

物価高騰等緊急対策を含む 補正予算等の議案を可決

総務区民委員会

● 今定例会では、議案13件と陳情2件を審査し、4件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、「新宿区長の退職手当の特例に関する条例」に係る専決処分の承認について、物価高騰等への緊急対策として、施設への光熱費の増額等を含む補正予算や、「公の施設の指定管理者の指定について」など13件の議案を審査しすべて可決しました。

● 陳情審査では、新たに付託された1件の陳情は不採択とし、継続審査中の1件は、引き続き継続としました。

● 報告案件では、「個人情報保護の保護に関する法律の改正に伴う(仮称)新宿区個人情報保護の保護に関する法律施行条例の制定に向けたパブリック・コメントの実施について」など4件の報告を受け、質疑を行いました。

公の施設の指定管理者の指定などの議案を可決

福祉健康委員会

● 今定例会では、議案5件と陳情2件を審査し、4件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、西新宿シニア活動館の指定管理者の指定について、新宿地域交流館の指定管理者の指定について、元気館の指定管理者の変更についての議案のほか、一般会計補正予算や国民健康保険特別会計補正予算の議案の審査を

● 陳情審査は、継続審査となっており、引き続き経過を見守り注視していくことになりました。

● 報告案件では、「新型コロナウイルス感染症に関する対応について」など4件の報告を受け、質疑を行いました。

「新宿区リサイクル及び一般廃棄物の処理に関する条例の一部を改正する条例」など5件の議案を審査

環境建設委員会

● 今定例会では、議案5件及び陳情10件を審査しました。また、3件の報告を受けました。

● 議案審査では、「新宿区リサイクル及び一般廃棄物の処理に関する条例の一部を改正する条例」や、「特別区道の路線の廃止について」リサイクル活動センターに係る「公の施設の指定管理者の指定について」など5件の議案について審査し、すべての議案を可決しました。

● 報告案件では、「用途地域等の一括変更に係る都市計画変更案について」、「新宿三丁目駅周辺まちづくり誘導方針(素案)の作成及び区民意見募集について」など3件の報告を受け、質疑を行いました。

● 陳情審査では、新たに「神宮外苑地区再開発計画に関する陳情」を継続審査としました。また、3件が各会派の意見が一致せず、審査未了となりました。

● 今定例会では、議案5件と陳情1件を審査し、1件の報告を受け質疑を行いました。

● 議案審査では、中町地域交流館・児童館の指定管理者の指定のほか、小・中学校入学相当年齢の児童・生徒に対する入学祝金支給事業、学齢期の児童・生徒に対する学用品費等支援臨時給付金給付事業、西新宿小学校校舎の増築に伴う設計

入学祝金・学用品費等支援臨時給付金・校舎増築に伴う設計を含む補正予算等の議案を可決

文教子ども家庭委員会

● 今定例会では、調査事件2件を議題としました。

● 「令和4年度外部評価実施結果について」は、担当課から説明を受け質疑を行いました。外部委員による2年ぶりの現地視察が行われ、具体的な指摘につながったこと、指標や目標設定のあり方や各事業の評価内容についての質疑がありました。

● 「自治・議会・行財政改革特別委員会における19しんじゆく逸品マルシェの実施結果を議題とし、新宿の産業や観光都市としての魅力発信について確認

● 「自治・議会・行財政改革特別委員会における19しんじゆく逸品マルシェの実施結果を議題とし、新宿の産業や観光都市としての魅力発信について確認

● 今定例会では、1件の調査事件を議題として説明を受け、1件の報告を受けました。

● 調査事件では、新宿駅西口広場で行われた「新宿産業観光フェア2023しんじゆく逸品マルシェ」について、区内企業等の逸品を販売したほか、区内観光スポットや地場産業、新宿ものづくりマイスター「技の名匠」の紹介を行ったことについて

特殊詐欺被害の現状と対策等について説明を受け議論

防災等安全対策特別委員会

● 区が貸し出している自動通話録音機の調達、事業の進捗状況や理解促進について、報告を受け、質疑を行いました。

ました。また、そうした対策機器が導入されているにもかかわらず、5件の被害が出てしまった状況の説明を区に求め、対策の効果についての分析や注意喚起のあり方について、質疑がなされました。また、被害額や検挙率、対策機器の普及率が確認された上

で、周囲の人との関わり的重要性や高齢者を担当する部署との連携などについて、意見が出されていました。架空請求詐欺など新たな手口への対策について、内容や体制の整備への質問が出たほか、更なる対策を講じるようにとの意見も出されていました。

令和4年度

外部評価実施結果についてなどを議論

自治・議会・行財政改革特別委員会

● 今定例会では、調査事件2件を議題としました。

● 「令和4年度外部評価実施結果について」は、担当課から説明を受け質疑を行いました。外部委員による2年ぶりの現地視察が行われ、具体的な指摘につながったこと、指標や目標設定のあり方や各事業の評価内容についての質疑がありました。

● 「自治・議会・行財政改革特別委員会における19しんじゆく逸品マルシェの実施結果を議題とし、新宿の産業や観光都市としての魅力発信について確認

● 今定例会では、1件の調査事件を議題として説明を受け、1件の報告を受けました。

● 調査事件では、新宿駅西口広場で行われた「新宿産業観光フェア2023しんじゆく逸品マルシェ」について、区内企業等の逸品を販売したほか、区内観光スポットや地場産業、新宿ものづくりマイスター「技の名匠」の紹介を行ったことについて

● 報告案件では、漱石山房記念館開館5周年を記念した情報発信イベント「漱石と語る午後」の開催内容や、当日収録した動画の配信について報告を受け、質疑を行いました。

● 今定例会では、1件の調査事件を議題として説明を受け、1件の報告を受けました。

● 調査事件では、新宿駅西口広場で行われた「新宿産業観光フェア2023しんじゆく逸品マルシェ」について、区内企業等の逸品を販売したほか、区内観光スポットや地場産業、新宿ものづくりマイスター「技の名匠」の紹介を行ったことについて

● 報告案件では、漱石山房記念館開館5周年を記念した情報発信イベント「漱石と語る午後」の開催内容や、当日収録した動画の配信について報告を受け、質疑を行いました。

● 今定例会では、1件の調査事件を議題として説明を受け、1件の報告を受けました。

● 調査事件では、新宿駅西口広場で行われた「新宿産業観光フェア2023しんじゆく逸品マルシェ」について、区内企業等の逸品を販売したほか、区内観光スポットや地場産業、新宿ものづくりマイスター「技の名匠」の紹介を行ったことについて

● 報告案件では、漱石山房記念館開館5周年を記念した情報発信イベント「漱石と語る午後」の開催内容や、当日収録した動画の配信について報告を受け、質疑を行いました。

● 今定例会では、1件の調査事件を議題として説明を受け、1件の報告を受けました。

● 調査事件では、新宿駅西口広場で行われた「新宿産業観光フェア2023しんじゆく逸品マルシェ」について、区内企業等の逸品を販売したほか、区内観光スポットや地場産業、新宿ものづくりマイスター「技の名匠」の紹介を行ったことについて

皆様から託された 請願・陳情の審議結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧ください。ただ、議会事務局までご連絡ください。

「1」は審査を行った委員会名

不採択 1件

指定管理者の公益財団法人新宿未来創造財団が管理運営する区内の庭球場の利用受付業務について、管理者目録では無く、利用者の利便性向上及び利用促進に資するよう改善を求める陳情

〔総務区民委員会〕

継続審査 1件(新たに提出されたもの)

神宮外苑地区再開発計画に関する陳情

〔環境建設委員会〕

審議未了 3件

余丁町集合住宅建設に関する陳情

〔環境建設委員会〕

陳情者の建築物における毀損箇所等に関する陳情

〔環境建設委員会〕

カーブミラー設置に関する陳情

〔環境建設委員会〕

議員研修会を開催

「区内中小企業等の現状と今後の展望について」

11月24日、新宿区商店会連合会事務局長、新宿区文化観光産業部産業振興課長を迎え、研修会を開催しました。

中小企業に対する支援の展望や商店街活性化に向けた経済対策事業等、これからの区の産業振興のために必要とされる施策について具体的な事例も交え、お話しいただきました。

新宿区議会では、今後も区の産業振興のために力を尽くしていく所存です。



あとがき

あけましておめでとうございます。

謹んで区民の皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

今年も区議会を身近に感じていただけるような紙面づくりに努力してまいります。

本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

- 編集委員
- 桑原 ようへい
 - 豊島 あつし
 - 永原 たかやす
 - 木もと ひろゆき
 - 川村 のりあき
 - 田中 ゆきえ
 - えのき 秀隆



新宿区は、環境への負荷を少なくし、未来の環境を創造するまちづくりを推進しています。